



11月も侵入強盗事案が多発してます 一戸建てだけじゃない！集合住宅も狙われます

10月は気候が涼しくなり、窓開けの機会も増えてくるため、一般的には毎年侵入強盗の発生が多いとされています。実は **10月に次いで発生することが多いのが11月である**ことも統計上明らかになっています。

これは、年末がそろそろ近くなって、年末年始を無事に過ごしたいと願望するいわゆる「シロウト泥棒」が活動し始めるといわれています。なんか今流行りの冬眠前^{はや}の熊の出現を連想させるような事象ですね。

では、被害に遭いやすいのはどのような家でしょうか？ 防犯専門家の話では、警戒していないことが外見から判別できる家、即ち、**防犯対策として、「音・光・時間・人の目」を感じさせない家は危ない**とのこと。音や光とは、侵入の際に音が鳴る・光が灯る装置（人感センサーやライト、鳴き砂）の設置、時間とは扉や窓が二重錠で侵入に時間がかかる家は狙わないこと、人の目とは、常に住民目線が見知らぬ人を監視する（声掛け挨拶もその一つ）環境に町内自体がなっているかどうかです。

これは決して一戸建て住宅だけではありません。門がオートロックであっても、住民の出入りを利用して内部に入り込む（「共連れ」と称します）ことは容易です。電柱や雨どいを伝って、あるいは屋上まで上がり、そこからロープで降りてベランダから侵入するパターン（「下がり蜘蛛」と称します）も十分に侵入手段として考えられています。

可能性がある手口を想定し、是非対応を考えましょう。**当会では11月22日に防犯講習会を開講します。**年末年始を楽しく、穏やかに過ごすため、あなたも受講してみませんか？ 詳しくは次頁(裏面)をご覧ください。

本紙面は広報しょうなん第 49 号の P3 に掲載しています。また、風早北部地域ふるさと協議会事務室（沼南庁舎 1 階 7 番窓口）前の掲示板にも、ご案内ポスターといっしょに、**白黒印刷での案内紙面を置き配しています**ので、ご自由に回収いただけます。

消費者トラブルの発生は、私たちの平時の生活に何らかの負の影響を及ぼします。またこれからの季節は、火災発生の危険性が一層高まります。さらに年末年始の時期はお金の動きが活発になり、お店や自宅に現金を保有する機会が多くなることから、一般住宅や店舗侵入犯罪の発生が増加の傾向にあります。



楽しく穏やかな時期をお過ごしいただくよう、毎年この時期に一般住民の皆さん向けに「防犯講習会」を実施しています。以下により開催しますので、ご興味ある市民の方のご参加をお待ちします（受講申込みの方法は下記①～③のいずれかでお願いします）。

日 時： 11 月 22 日 土曜日 午前 10 時から正午頃まで

場 所： 暫定沼南近隣センター(旧保健センター)内会議室《当日建物ロビーに表示》

講 師： 消費生活センター職員、沼南消防署員、地域防犯活動に従事の住民(犯罪事件捜査や犯罪情報管理ご経験の方)を予定

その他：・会場確保の都合で事前受講申込み（締切は 11 月 20 日まで）願います。
・受講は無料です。会場には駐車場並びに駐輪場がございます。

受講申込み方法（以下のいずれかでお願いします）

- ① 電子メール（boux2@kazakita.org）で「11 月 22 日の講習会受講希望」の旨を告げ、受講希望者のお名前（複数可、難読はフリガナ）を添えてお送りください。
- ② 下記受講申込書に必要事項を記載し、点線から切り離して、当会事務室（沼南庁舎 1 階 7 番窓口前）の入口横に設置の連絡箱に 11 月 20 日までに投函願います。
- ③ 直接、当会事務室まで電話（☎ 04-7157-3488）で受講をお申込みください。

キリトリ

上記②・ 11 月 22 日の「防犯講習会」の受講申込書

○受講希望の方のお名前（難読はフリガナ）：複数名の記載可能です

1 人目

2 人目

3 人目

4 人目以降（最大 5 人まで）はこちらの余白に記載

○上記の方のご連絡先☎（代表者 1 名分で結構です）：

キリトリ